

巻頭言 「FRAGILE」

宇野 元

いつだったか (いつのまにか時が流れます)、息子のスーツケースにタグが付いていて、見ると英語で **FRAGILE** と記されていたのを思い出します。フラジャイル。中型版の英和辞典によると、壊れやすい、もろい、繊細な、脆弱な、という意味の形容詞。むかし、敬愛する先輩が教えてくれました。外国語学習用の辞書は、外国語の言葉を日本語に置き換えただけのものだから、外国語それじしんの意味をよく理解することが必要である。そのためには、英語であれば、英英辞典に親しむといい、と。どれがいいですかと尋ねると、これがわたしの宝です、と言って、愛用の英英辞典の名前をそっと知らせてくれました。さっそく書店に買いに行きました。今も手元にあるその辞典をひらくと、フラジャイルについて四つの意味が記されています。1 割れたり損傷しやすい。瀬戸物やガラス製品などの性質を説明するのに。2 脆弱で不安定。たとえば、経済について。3 繊細でしばしば美しい。この意味の例文には、女性がほほ笑むときの表情の変化が記されています。4 虚弱で病気になりやすい。

以前、村上春樹の小説の英訳版にときどき **fragile** の語が出てくるのに着目したことがあります。元の日本語は「傷つきやすい」「脆い」。フラジャイルは、私たち人間の内面を表す言葉としても用いられます。

スーツケースのタグの「フラジャイル」という言葉は、「取り扱い注意」の意味。私たち一人一人にも、目にみえないタグが付いているでしょう。そして「傷つきやすい」という言葉が記されているでしょう。だから、取り扱いに注意するように！ 聖書が私たちに語る、勧めの言葉は、どんなにか現実的で役立つことか。

偽りのない愛を抱くように。悪を嫌うように。よいことにしたがうように。気高いことを求めるように。すなわち、愛をもって互いを尊重するように。また、自らを捧げるように。希望を絶やさず、喜びを保つように。人の身を思うように。人の弱さにたいしてこまやかでありなさい。けっして復讐しないこと。平和を求めること。高ぶってはいけない。自分を賢い者とうぬぼれてはならない。ともに喜び、ともに悲しむ者でありなさい。困難なとき、よく忍耐し、よく祈るように。

*ローマ 12, 9 以下を参照